

平成29年6月吉日

各教育委員会教育長様  
各国・公・私立中学校長様  
各中学校技術・家庭科担当者様  
関係各位

第56回 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会  
会長 佐藤靖子

第56回 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会

## 新潟大会のご案内（最終案内）

平成29年11月14日(火) 理事会・全体会（会場 新潟ユニゾンプラザ）  
11月15日(水) 授業公開・分科会（会場 県内8分科会）



左上：新潟市 萬代橋 右上：上越市 高田城 左下：長岡市 米百俵の群像 右下：妙高市 妙高山

## 大会開催要項



関プロ技・家新潟大会ロゴ

### 1 主催

全日本中学校技術・家庭科研究会 関東甲信越地区技術・家庭科研究会  
新潟県技術・家庭科研究会

### 2 後援

新潟県教育委員会 新潟市教育委員会  
長岡市教育委員会 上越市教育委員会 妙高市教育委員会  
新潟県中学校長会 新潟市中学校長会 長岡市三島郡中学校長会  
上越市中学校長会 妙高市中学校長会 新潟県中学校教育研究会  
新潟県家庭科研究会 公益財団法人日本教育公務員弘済会新潟支部  
一般財団法人新潟県教職員厚生財団  
公益社団法人全国中学校産業教育教材振興協会

### 3 期日

平成29年11月14日(火) 理事会・全体会, 15日(水) 授業公開・分科会

## 4 研究の主題

### 生活や生き方を見通し、 自立して生きていく生徒を育成する技術・家庭科教育 ～思考力・判断力・表現力を協働で育む技術・家庭科の学習過程の工夫～

将来の変化を予測することが困難な時代において、自らの人生をよりよく切り拓く力を身に付けることの重要性が高まっている。そのため、社会の変化に主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、一人一人が自らの可能性を最大限に発揮し、よりよく社会を生きる力を育むことが重要である。当研究会では、これまでに「思考力・判断力・表現力を協働で育む授業（学び合う授業の創造）」に向けて研究を推進し、授業において、題材に対する興味を喚起し、生徒が他者と関わり合い試行錯誤しながら、問題の解決に向けた学習活動を展開してきた。

新潟県における生徒実態調査では、「技術・家庭科の学習で身に付いたこと」について、「技術」「技能」と回答する生徒が8割程度である。また、「工夫して解決策を見いだす力」、「学びを活用していく態度」については、6割程度であることが分かった。技術・家庭科の学習では、問題を解決しようとする持続的な意識をもち、他者との関わりの中で解決することで学びが成立する。それは、新たな価値の獲得や自己有用感の獲得につながるものであり、社会的自立のために必要な能力の育成に資するものとする。

以上のことから、思考力・判断力・表現力を協働で育む技術・家庭科の学習過程の工夫を通して、技術・家庭科教育の在り方を探っていくこととし、「生活や生き方を見通し、自立して生きていく生徒を育成する技術・家庭科教育～思考力・判断力・表現力を協働で育む技術・家庭科の学習過程の工夫～」を目指し、本主題を設定した。

## 5 日程

### 11月14日(火) 関東甲信越地区理事会・全体会

会場：新潟ユニゾンプラザ JR新潟駅よりバス約12分、タクシー約8分、徒歩約40分

10:30	11:00	12:00	12:50	13:30	13:50	14:35	14:45	15:40	16:10
理事 研修会 受付	理事 研修会	休憩 全体会 受付	開会式	休憩	研究発表 研究協議 (新潟・長野)	休憩	指導助言	閉会式	

※懇親会……17:20～19:20 (ホテルオークラ新潟)

\*各県研究発表15分 協議15分

### 11月15日(水) 分科会〈県内 第1～8分科会 各中学校〉

9:00	9:30	10:20	10:30	10:50	12:05	12:20	13:20	13:30	14:30	15:00	15:20
受付 移動	公開授業	移動	開会式	提案発表 研究協議 (新潟)	指導助言 (新潟)	昼食 休憩	新潟提案協議 まとめ	提案発表 研究協議 (2都県)	指導 助言 (2都県)	閉会式	

\*1都県につき提案15分 協議15分

## 6 全体会指導助言者

- 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官  
文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課 教科調査官  
国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 上野 耕史 様
- 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官  
国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 筒井 恭子 様
- 上越教育大学 教授 山崎 貞登 様

## 7 会場等

### 【理事会・全体会】

11月14日(火)

新潟ユニゾンプラザ

〒950-0994 新潟市中央区上所2丁目2番2号

TEL：025-281-5511

### 【交通】

#### ○バス

JR新潟駅万代口バスターミナルのりば8番よりユニゾンプラザ前下車(約12分)

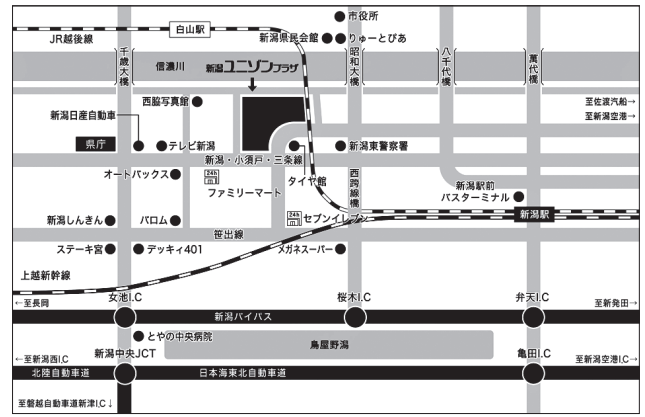
#### ○自家用車

JR新潟駅より新潟・小須戸・三条線経由(約8分)

北陸・磐越・日本海東北自動車道 新潟中央IC経由(約10分)

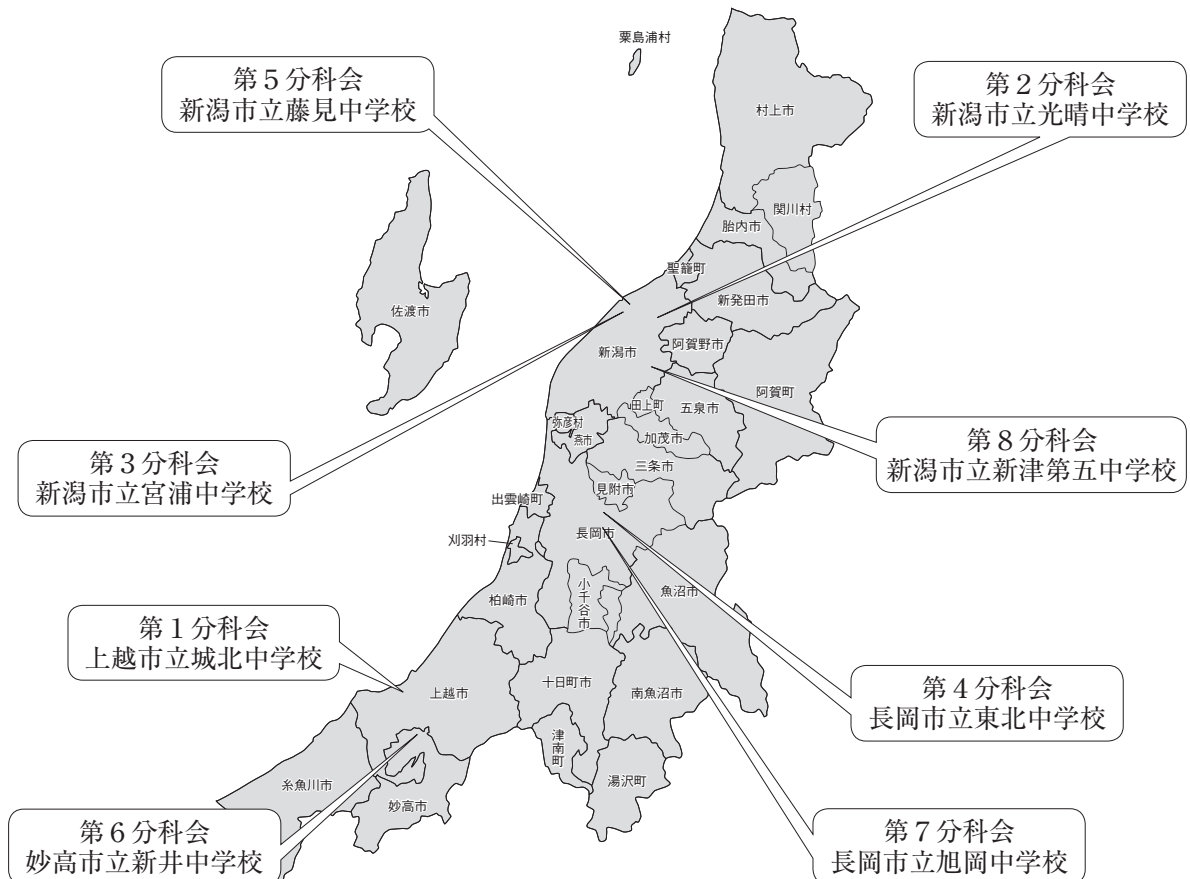
北陸自動車道 新潟西IC→国道8号 新潟バイパス女池ICまたは桜木IC経由(約7分)

駐車場について：230台 ※駐車場に限りがございますので、公共の交通機関をご利用ください。



### 【分科会】11月15日(水)

分科会	領域名	分科会会場	他都県発表
第1分科会	A 材料と加工に関する技術	上越市立城北中学校	茨城 群馬
第2分科会	B エネルギー変換に関する技術	新潟市立光晴中学校	東京 栃木
第3分科会	C 生物育成に関する技術	新潟市立宮浦中学校	長野 千葉
第4分科会	D 情報に関する技術	長岡市立東北中学校	山梨 神奈川
第5分科会	A 家族・家庭と子どもの成長	新潟市立藤見中学校	埼玉 東京
第6分科会	B 食生活と自立	妙高市立新井中学校	長野 群馬
第7分科会	C 衣生活・住生活と自立	長岡市立旭岡中学校	山梨 茨城
第8分科会	D 身近な消費生活と環境	新潟市立新津第五中学校	神奈川 千葉





## 8 分科会案内


第1分科会 A 材料と加工に関する技術	<p><b>【会場】</b> 学校名：上越市立城北中学校 所在地：〒943-0827 上越市栄町4-24</p> <p style="text-align: right;">TEL：025-523-7266 FAX：025-523-7267</p>
	<p><b>【学校紹介】</b> 当校は、生徒数436名、17学級(含特支4学級)の学校です。コミュニティ・スクールとしての組織が確立し、「ともに育つ ともに生きる 地域の学校」として歩んでいます。生徒は愛校心をもち、「限りなき前進こそ我らの姿」という生徒会基本理念のもと、良き伝統の継承とともに、より良い学校生活を目指して、創造性を発揮しています。また、キャリア教育を中心に、生きる力を育むカリキュラム開発を行っています。</p> <p><b>【研究の見どころ】</b> 環境に配慮して、主題材の加工作業によって生じる木くずを再利用することを副題材として扱います。また、主体的・対話的で深い学びとなるよう、意見交換を充実させます。当日は、よりじょうぶな木質材料(パーティクルボード)を作るために、小グループで意見交換を大切にしながら製作を進めていきます。自分たちが工夫し製作した材料を手にする感動が味わえる授業を提案します。</p>
第2分科会 B エネルギー変換に関する技術	<p><b>【会場】</b> 学校名：新潟市立光晴中学校 所在地：〒950-3343 新潟市北区上土地亀4981</p> <p style="text-align: right;">TEL：025-387-2412 FAX：025-387-2571</p>
	<p><b>【学校紹介】</b> 「光晴」という校名は、江戸時代、陽明学者・朱子学者として活躍した曾我簡堂が当地に開いた「光せい(「雲」の下に「齊」の字)塾」から付けられました。平成5年に開校し、生徒数330名、13学級の学校です。全国大会出場を誇るバスケットボール部など、部活動が盛んです。また、地域と連携した教育活動を積極的に取り入れ、生徒の達成感と自己有用感を高める取組を展開しています。</p> <p><b>【研究の見どころ】</b> 第2分科会では、普段の生活で何かをしながら発電できる「ながら発電」を考案する活動を行ってきました。現在の発電技術を評価し、生活に密着した場面における新しい発電方法を考案することで、未知の技術に主体的に関わり、持続可能な社会に貢献しようとする態度を育む研究です。当日は、生徒がグループごとに「ながら発電」を検討しあい、案を発表する授業をご覧ください。</p>
	<p><b>【会場案内】</b> </p> <p><b>【交通】</b> 自家用車：北陸自動車道 上越ICより約4km 約6分           上信越自動車道 上越高田ICより約5km 約15分 電 車：北陸新幹線 上越妙高駅より約5km タクシー15分           えちごトキめき鉄道 高田駅より約1.5km 徒歩 約20分 タクシー 約5分</p> <p><b>【他県提案】</b> 茨城 群馬</p>
	<p><b>【会場案内】</b> </p> <p><b>【交通】</b> 自家用車：日本海東北自動車道 豊栄新潟東港ICより約4km 約10分 電 車：JR白新線 豊栄駅から約2km 徒歩 約25分 タクシー 約7分</p> <p><b>【他県提案】</b> 東京 栃木</p>


第3分科会 C 生物育成に関する技術	<b>【会場】</b> 学校名：新潟市立宮浦中学校 所在地：〒950-0088 新潟市中央区万代5-6-1	TEL：025-247-5341 FAX：025-247-5342
	<b>【学校紹介】</b> 当校は、生徒数450名、16学級(含特支2学級)の学校です。日本一長い信濃川の河口に位置し、新潟駅を中心とした都市化の進む地域と、古き新潟の面影を忍ばせる地域を校区としています。 平成29年度は学校創設80周年となります。「知性宮浦」「気力宮浦」「自覚宮浦」を教育目標に掲げ、自立性と社会性の育成・思いやりと自治活動を教育活動の柱とした学校づくりを推進しています。	<b>【会場案内】</b> 
	<b>【研究の見どころ】</b> 全12時間を通した提案です。個人で栽培を行い、その反省を基に環境・社会・経済の面から栽培方法を検討します。同様な栽培方法を選択した生徒たちがグループとなり、2回目の栽培を行います。各グループの成果を共有し、自分にとって最適な栽培方法を考えます。思考力と態度の育成がテーマです。他者との関わりからこれまでの学習を振り返り、家庭での栽培計画を立てる場面をご覧ください。	<b>【交通】</b> 自家用車：北陸道 新潟西IC →新潟バイパス 紫竹山ICより 3.4km 7分 日本海東北道 →新潟亀田ICより新潟市街方面 6.4km 13分 ※一般参加者は、朱鷺メッセ駐車場B等の近隣有料駐車場をご利用ください。 電車：JR上越新幹線 新潟駅より約1km 徒歩 14分 タクシー 5分
<b>【他県提案】</b> 長野 千葉		

第4分科会 D 情報に関する技術	<b>【会場】</b> 学校名：長岡市立東北中学校 所在地：〒940-0864 長岡市川崎5-485-1	TEL：0258-35-2715 FAX：0258-35-1727
	<b>【学校紹介】</b> 当校は、生徒数747名、25学級の学校です。長岡市の中心部に位置し、「進取敬愛」を教育目標に掲げ、「やる気」と「がまん」を合言葉に教育活動を進めています。「黙学・黙動・黙想」の3つの静の時間、「どうして？」を大切にした課題を追求する授業、小学校と連携した授業規律の向上、地域活動への参加など「自信の付く事実」を積み重ねることで、生徒の主体性を育てています。	<b>【会場案内】</b> 
	<b>【研究の見どころ】</b> 第4分科会では、「主体的に課題を見つけ、学びを活用して解決策を考え、実践できる生徒の育成」を目指し、段階的な課題設定と協働による課題解決学習を連続的に仕組み、多面的な思考力・判断力の育成を図ってきました。計測・制御システムを利用した「生活に役立つ製品」について、協働学習を通して、製品を多面的、客観的に評価し、より良い製品にするための修正方法を導き出していきます。	<b>【交通】</b> 自家用車：関越自動車道 長岡ICより約8.2km 約20分 長岡南越路スマートICより約13.1km 約30分 電車：JR上越新幹線・JR信越本線 長岡駅より約2.1km タクシーで約10分 JR信越本線 北長岡駅より約2.1km タクシーで約10分
<b>【他県提案】</b> 山梨 神奈川		

<b>第5分科会</b>  <b>A</b> <b>家族・家庭と子どもの成長</b>	<b>【会場】</b> 学校名：新潟市立藤見中学校 所在地：〒950-0026 新潟市東区小金町3-5-1	TEL：025-275-1231 FAX：025-275-1232
	<b>【学校紹介】</b> 当校は、生徒数399名、15学級(含特支2学級)の学校です。新潟市の東部に位置し、57年目を迎えます。「知性を高め 情操を培い 強い意志と身体を鍛える」を学校教育目標に掲げ、「躍進藤見は地域と共に」を合言葉として、家庭・地域と連携しながら、教育活動を実践しています。教職員は、生徒たちの夢や希望の実現に向けて、日々学習活動や部活動指導等に熱心に取り組んでいます。	<b>【会場案内】</b> 
	<b>【研究の見どころ】</b> 第5分科会では、「幼児と関わる学習を通して、幼児への理解を深め、関わり方の工夫ができる生徒の育成」を研究主題に、生徒が学んだことをもとに、未来のために何ができるのかを追究することで、問題解決能力を育む研究を進めてきました。 当日は、情報共有を図るために、ワールドカフェ方式で交流活動を行います。幼児への関わり方を意識した学習活動をご覧ください。	<b>【交通】</b> バス：新潟駅万代口バスターミナルのりば10番(河渡・下山スポーツセンター行)藤見中学校前下車(約20分)、徒歩5分 自家用車：国道7号線(新潟バイパス)竹尾ICより約4.2km(10分)
<b>【他県提案】</b> 埼玉 東京		

<b>第6分科会</b>  <b>B</b> <b>食生活と自立</b>	<b>【会場】</b> 学校名：妙高市立新井中学校 所在地：〒944-0051 妙高市錦町1-2-1	TEL：0255-72-2828 FAX：0255-72-2628
	<b>【学校紹介】</b> 当校は、新潟県の南部、妙高市の中心部に位置します。妙高市は妙高山を中心とした総合リゾート地として、スキーや温泉を楽しむことができる風光明媚な街です。北陸新幹線が開業し、東京―上越妙高駅が120分で移動できるようになりました。当校は生徒数574名、妙高市の中心校として「不撓不屈の精神」を教育目標に掲げ、教師と生徒が一体となって学習や部活動等に励んでいます。	<b>【会場案内】</b> 
	<b>【研究の見どころ】</b> 第6分科会の研究主題は「仲間との関わりを通して、自ら考え食品を選択することができる生徒の育成」です。よりよい食品を選択し、適切に調理する力を育成することをねらいとして、実験や観察、実習、比較・検討など実践的・体験的な学習を取り入れながら授業を進めています。試行錯誤を経て意思決定に至る、生徒の意見交流の様子をご覧ください。	<b>【交通】</b> 自家用車：上信越自動車道 新井スマートICより約1.5km、約3分 電車：JR北陸新幹線 上越妙高駅からえちごトキめき鉄道乗り換え 新井駅下車 タクシー 約10分 徒歩 約30分
<b>【他県提案】</b> 長野 群馬		

<p>第7分科会</p> <p>C 衣生活・住生活と自立</p>	<p><b>【会場】</b> 学校名：長岡市立旭岡中学校 所在地：〒940-0825 長岡市高畑町883-2</p> <p style="text-align: right;">TEL：0258-39-3065 FAX：0258-39-3095</p>	
	<p><b>【学校紹介】</b> 当校は、「米百俵のまち」長岡市の中心部南側に位置し、生徒数227名、10学級（含特支2学級）の学校です。市立南中学校から分離・設立され、22年目を迎えます。学校周辺は昨年11月、近くに総合病院が建ち、商業地、住宅地が広がっています。「自ら考え 心豊かに たくましく」の教育目標のもと、「響き合う学校」を校風に、学区の小学校、地域住民とともに「よりよい学校づくり」に取り組んでいます。</p>	<p><b>【会場案内】</b></p> 
	<p><b>【研究の見どころ】</b> 第7分科会の研究主題は「快適な衣生活を目指して衣服の手入れを工夫し、実践する生徒の育成」です。生徒が衣服の手入れを主体的に捉え、仲間と協働して、よりよい方法や工夫を見いだせるように学習過程を工夫しました。課題解決の過程には手入れのプロから学ぶ機会を設けました。当日はプロから学んだ成果を生かし、家庭で実践するための課題を吟味する授業を提案する予定です。</p>	<p><b>【交通】</b> 自家用車：関越自動車道 長岡ICより8.8km 約18分 バス：JR長岡駅 越後交通バス 約10分 長岡駅東口3番線より乗車 豊田小学校前下車 徒歩1分</p>
<p><b>【他県提案】</b> 山梨 茨城</p>		

<p>第8分科会</p> <p>D 身近な消費生活と環境</p>	<p><b>【会場】</b> 学校名：新潟市立新津第五中学校 所在地：〒956-0816 新潟市秋葉区新津東町2-7-29</p> <p style="text-align: right;">TEL：0250-22-0477 FAX：0250-22-6564</p>	
	<p><b>【学校紹介】</b> 当校は、生徒数411名、16学級の学校です。周囲には鉄道資料館や蒸気機関車の発着駅があり、鉄道の町として親しまれています。田園に囲まれた自然豊かな環境の中で、明るく心豊かな生徒の育成を目指しています。「自主・協力・創造」の教育目標のもと、自主性を大切にしています。「あいさつの五中・合唱の五中・チャレンジの五中」を合い言葉に学校・地域が一丸となって教育活動を推進しています。</p>	<p><b>【会場案内】</b></p> 
	<p><b>【研究の見どころ】</b> 消費生活が環境に与える影響を考え、生活の中で環境への配慮を意識して、実行できる生徒の育成を目指してきました。「地球と私の長生き」を合い言葉に3年間の学習を通して、各内容で環境への配慮を計画的に関連させて、授業を構想しました。「環境配慮の視点」をいかしながら、身近な生活に起こりうる課題の解決にむけ、根拠を明確にした解決や改善の方法について交流を通して明らかにする授業をご覧ください。</p>	<p><b>【交通】</b> 自家用車：磐越自動車道 新津ICより約1.8km、約4分 電車：JR信越線 新津駅より約2.3km バス 約10分 タクシー 約6分 徒歩 約30分</p>
<p><b>【他県提案】</b> 神奈川 千葉</p>		

## 9 大会諸経費

- 大会参加費（資料代）…………… 4,000円
- 昼食代 14日分（一食，飲み物付き：希望者）…………… 1,000円
- 昼食代 15日分（一食，飲み物付き：希望者）…………… 1,000円

QRコード

## 10 参加申込み

- (1) 申込方法 インターネット
- (2) 申込期限 平成29年9月19日（火）
- (3) 申込先 URL：<https://v3.apollon.nta.co.jp/2017gi-ka/>
- (4) 参加費等の振込先



みずほ銀行 十五号支店 普通口座 3103173 口座名 株式会社 日本旅行	ゆうちょ銀行 店番号069（ゼロロクキュウ）店 当座 0011388 口座名 (株) 日本旅行
--	---

- (5) 振込期限 平成29年9月29日（金）
- (6) その他

※振込手数料は別途自己負担となります。  
※申し込みの際は，申込先 Web ページ「申込案内」をよくお読みください。  
※大会参加費・昼食代は返金できません。宿泊費の取消は日本旅行業約款に準じます。  
※資料参加の場合は，必ず受取者名・学校名等をご記入ください。  
※クレジットカードでの決済はできません。



「新潟大会」ロゴデザインについて  
本大会のタイトルおよび新潟県の形を，  
NIIGATAのNを基調とした躍動感あふ  
れる日本海の波と，豊作の稲穂を曲線で  
包み込み，実り多き大会を祈念しています。

人づくりは 国づくり 教育の魂

『米百俵』の国 『義』の国 『技』の国 新潟へ

皆様のお越しを心からお待ちしております。

## 第56回 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会『新潟大会』

新潟大会会長 新潟市立中野小屋中学校 校長 佐藤 靖子  
〒950-2125 新潟市西区中野小屋932番地  
TEL：025(262)4332 FAX：025(261)5146  
E-mail：j704nakano-2@city-niigata.ed.jp

新潟大会事務局長 関川村立関川中学校 教諭 山本 亘  
〒959-3264 岩船郡関川村上関589-2  
TEL：0254(64)1063 FAX：0254(64)3072  
E-mail：fair\_gk@yahoo.co.jp

新潟県技術・家庭科研究会事務局長  
新潟市立山の下中学校 教諭 牛腸 俊樹  
〒950-0052 新潟市東区秋葉通2丁目3722-7  
TEL：025(273)9278 FAX：025(273)9279  
E-mail：monofair\_gika@yahoo.co.jp

新潟県技術・家庭科研究会 WEBページURL <http://niigata-gika.jp>  
こちらのページからも関ブロ新潟大会の情報をご覧頂けます。